

豊田中央図書館だより

# よもよも

vol.56  
2025

# 5

ここは、足を踏み入れた瞬間から

ワクワクがとまらない場所

つかもと ことは

塚本 琴葉 さん

「第12回 豊田市 学校や地域の図書館を使った調べる・伝える学習コンクール」で市長賞受賞。「第28回図書館を使った調べる学習コンクール」で優良賞受賞。趣味は刺繍、水族館に行くこと、テニス。左に座っているのは、弟の伊織（いおり）さん。



琴葉さんの好きな本

『ナックの声が聞きたい！  
“スーパー・ペルーガ”に  
ことばを教えるイルカ博士』

村山司 / 著 講談社

請求記号 K489/47

「みたいなの」

「図書館は大好きな本がいっぱいあって、ワクワクする場所。これからも変わらずいろいろな本を読みたいな」

「好きなお母さんの影響もあって、小さい頃から交流館の図書室や中央図書館に来ていた琴葉さん。中央図書館にある窓際の席がお気に入りです。そこで宿題をすると、家でやるよりも集中できるという。調べ学習の本だけでなく小説も大好きで、特に角川つばさ文庫の『四つ子ぐらし』シリーズや『いみちえん』シリーズがお気に入り。」

「『絶滅』というキーワードを知ったことだという。シャチの進化について調べてみた感想を聞いた。『思っていたのと全然違って、シャチは昔は犬みたいだったことが分かった。だけど調べる前も後も、イルカやシャチが大好きな気持ちには変わらなかった』」

「本好きなお母さんの影響もあって、小さい頃から交流館の図書室や中央図書館に来ていた琴葉さん。中央図書館にある窓際の席がお気に入りです。そこで宿題をすると、家でやるよりも集中できるという。調べ学習の本だけでなく小説も大好きで、特に角川つばさ文庫の『四つ子ぐらし』シリーズや『いみちえん』シリーズがお気に入り。」

「シャチの進化大予想」で市長賞を受賞、全国コンクールでも優良賞を受賞した。調べたきっかけは「絶滅」というキーワードを知ったことだという。シャチの進化について調べてみた感想を聞いた。

「シャチの進化大予想」で市長賞を受賞、全国コンクールでも優良賞を受賞した。調べたきっかけは「絶滅」というキーワードを知ったことだという。シャチの進化について調べてみた感想を聞いた。

「シャチの進化大予想」で市長賞を受賞、全国コンクールでも優良賞を受賞した。調べたきっかけは「絶滅」というキーワードを知ったことだという。シャチの進化について調べてみた感想を聞いた。

「シャチの進化大予想」で市長賞を受賞、全国コンクールでも優良賞を受賞した。調べたきっかけは「絶滅」というキーワードを知ったことだという。シャチの進化について調べてみた感想を聞いた。

わたしと、図書館

vol. 40

あなたにとって豊田中央図書館はどこな場所ですか？  
利用者さんに、図書館のお気に入りスポットで話を聞きました



# NPO法人 トルシーダ

2003年設立。外国にルーツをもつ子どもたちの居場所づくりとして、進学や就労を目指すための日本語教室や、就学前の子どもたちが通うプレスクールの運営を行うほか、こども食堂やフードパントリーなど、外国籍の住民と地域社会がひとつになった地域づくりを目指した活動を続けている。「トルシーダ」とはポルトガル語で「応援」という意味。



HPはこちら!



# 多様な言葉や文化の中で 共に学び、未来を切り開く!

## NPO法人トルシーダインタビュー

NPO法人トルシーダは、日本語教室の運営を中心に、外国にルーツのある方のための支援活動を行っている団体です。中央図書館では、5月にトルシーダと協力して、日本語教室に通う方を招いて図書館ツアーを実施します。今回の特集では、トルシーダの伊東さん、宇野さん、小林さんに団体の活動についてお話をうかがいました。



# torcida

## 日本語教育を通して 子どもの居場所をつくりたい

トルシーダの活動について教えてください。  
伊東 主に、外国にルーツのある子どもたちのための日本語教室を運営しています。保見団地にある日本の学校に通っていない子どもたちのための教室、高校進学を目指す若者のための日本語教室（SK）、みよし市から委託されている日本の小中学校に編入した児童生徒の週5日の教室です。他にも、日本語を上達させて就職やキャリアアップを目指す、大人のための就労支援教室を、年200日ほど運営しています。

活動を始めたきっかけを教えてください。  
伊東 きっかけは、日本の学校に通っていない子どもたちがいる、と気づいたことでした。

1990年に入管法が改正され、日系人と証明できれば制限なく日本に滞在できるビザが取得できるようになり、100年以上前に日本から南米に移住した人たちの孫世代が、90年代前半に家族で出稼ぎに戻ってくる現象が起きました。当時は2、3年日本に働いて国に戻ると、家が軒建つほど経済格差があったようです。さらに南米全体がハイパーインフレ状態でも暮らしにくかった、という2つの要因が



日本語教室コーディネーター 宇野光さん  
トルシーダ代表 伊東浄江さん  
日本語教室講師 小林麻貴さん

伊東 SKでは8人、トルシーダ全体では50人程の講師がいます。教員の資格や日本語教師の資格はある方がいますが、まずはお互いに学び合う姿勢や相手に心を寄せることを大切にしています。講師が相手を受け入れるサインを上手に出さなければ、いくら一生懸命教えても、子どもは全部忘れて終わってしまいます。

宇野 これまでの経験から、教えられる側に立ち続けることに馴染めない子どももいます。ここはそうじゃないことに気が付くと、段々と学力が伸びるようになっていきます。



伊東 日本語が読めるまでに成長するには、時間がかかります。一般的に、聞く、話す、読む、書くという順番で習得するので、読み書きは最後まで高いハードルになります。でも、進学までに時間がかかってしまうと、教室に通うよりも働いた方がいいと考える保護者もいるため、スピード感をもって進めることは重要です。頑張って日本語を習得して高校を卒業したというのは、その後彼らの大きな力になります。

小林 保護者が派遣社員として働いている家庭が多く、子どもたちはそれ以外の働き方を知る機会がありません。高校卒業の資格があれば、それ以外にも選択肢が広がります。

トルシーダの皆さんは普段図書館を使いますか?

伊東 トルシーダは、就学前から小学校低学年までの子を対象にしたプレスクールも運営しています。市内では西保見小学校と豊田産業文化センターの2か所があり、そこでは毎回2冊ずつ、図書館で借りた

重なり、たくさんの日系人が日本に住むようになりました。その時わたしは、豊田市国際交流協会で行った日本語教室のボランティアをしていましたが、教室に通う親御さんに連れられて、子どもたちも通って来るようになり、そこで、学校に行っていない、日本語もわからない子がたくさんいることを知りました。その子たちの居場所をつくりたいと思ったのが、活動を始めたきっかけです。

今年度図書館ツアーに参加するのはSKに通う方たちですね。SKはどのような教室ですか?

宇野 一から日本語を学びながら高校進学のための教科の勉強をしています。1コマ45分の授業で1日4コマを週5日間行い、約10か月という短い期間で入学試験に挑みます。

小林 15歳から18歳までの子がメインの教室で、今年度は、現時点で22人の子が通っています。市内に住んでいる子が多いですが、市外から通う子もいます。通っている子たちのルーツはフィリピン、ネパール、中国、ブラジル、ベトナムなどさまざまです。英語が話せる子もいますが、SKではお互いの共通言語として日本語を使う環境になるので、子どもたちの間でコミュニケーションがあればあるほど日本語が上達している実感があります。



大型絵本の読み聞かせをしています。西保見小学校の教室はほとんどブラジルの子どもたちなので日本語とポルトガル語で読んでいて、豊田産業文化センターの教室では、さまざまな国の子どもが集まるので、日本語で読んでいます。読む絵本は、図書館の児童コーナーにある大型本から、1ページの文章が大体1行くらいのもので選んでいます。「たるまんが」とか、最終日にはこれからのいるあるけど頑張るんだよっていう思いを込めて『よかつたねネドくん』を読むとか。わたしは『とべバッター』がお気に入りですが、みんなは絵が怖いですね(笑) プレスクールの中で「巨匠前を向こうね」と、注目を集めるために読み聞かせを取り入れています。すこいいですよ。短い絵本だと「みじかい!」って声が上がります(笑)

## 本や図書館を 異文化理解のきっかけに

トルシーダの皆さんが図書館に期待することを教えてください。

伊東 本が好きなのは知識もあり、日本語学習の伸びが圧倒的に速いため、知識や興味を育てる場として期待しています。また、子どもたちには自分の国の言葉や言葉を忘れてほしくない、という思いもあります。英語やポルトガル語など、それぞれの言語の本に触れることができる場としても期待しています。

さらに、多様なルーツを持つ子どもたちが、日常的に情報を発信したり、主体的に企画に参加したりできる機会が図書館にあるといいですね。そういった経験は、自己効力感を高めることや自分のアイデンティティに自信をもつことに繋がります。それらが、多くの人にとって、異文化理解のきっかけにもなると思います。もしそのような機会があれば、ぜひわたしたちも一緒にやっていきたいです。

## 図書館スタッフの わたしの好きな本

### 『三ツ矢サイダーレシピ』

ロングセラーブランドで作る新しいおいしさ!

アサヒ飲料株式会社 / 監修 徳間書店 請求記号 596.7/ア/1



スタッフ 青山 好きな本はラーメン

三ツ矢サイダーマニアのバイブル 明治の文豪にも愛された三ツ矢サイダーには、140年もの歴史があります。学生時代から三ツ矢サイダーを愛飲し、常々そのおいしさの秘密を知りたいと思っていたわたしは、この本を手に入れてから毎日読みふけりました。この本では、レシピのほかにも、三ツ矢サイダーの歴史や工場の秘密、ポルトデザインの変遷なども知ることができます。これを読めば、三ツ矢サイダーがより一層おいしく感じることも間違いなしです!



## オリジナルバッグの販売利益で 絵本を購入しました!



中央図書館では、3月に図書館オリジナルバッグの販売を行いました。ご購入いただいた皆さま、ありがとうございます。販売利益金を使って、絵本7冊を購入しました。購入した絵本は、中央図書館とこども図書室の蔵書としました。



『サード・キッチン』 白尾悠 / 著 河出書房新社 請求記号 913.6/ア/1

留学先で周囲に馴染めずいた主人公は、多様なマイノリティが集う学生食堂に出会う。人と交流する中で、自分の中の無意識の偏見や差別意識に気づき、それを乗り越える姿を描いた青春小説。



『日本語からの祝福、日本語への祝福』 李琴峰 / 著 朝日新聞出版 請求記号 810.4/リ

台湾生まれの芥川賞作家が日本語を習得するまでの道のりや、第二言語として日本語を学ぶことのおもしろさや難しさ、日本語の美しさを綴ったエッセイ。著者の日本語愛を感じられる一冊。



『翻訳できない世界のことは』 エラ・フランシス・サンダース / 著 イラスト 前田まゆみ / 訳 創元社 請求記号 J804/サン

一言では言い表せない世界の言葉を集めた大人の絵本。日本語からは「詫び寂び」などが収録されています。ひとつひとつの言葉から、その背景にある文化や歴史の違いを楽しむことができる一冊。



『すてきな三にんぐみ』 トミー・アンゲラー / 著 いまよしとみ / 訳 偕成社 請求記号 E/ウ/1

世代を超えて楽しられている名作絵本。当館では日本語訳以外に、英語、フランス語、ポルトガル語、中国語、韓国語翻訳版を所蔵。タイトルや見返しの挿絵などにも違いがあり、見比べてもおもしろい。

## 中央図書館3階にて特集展示開催中 オススメ本をピックアップ紹介

よもよも× わたしのことば あなたのことば

## 5月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

### 3階

昭和100年 世代を超えて

よもよも×

わたしのことば あなたのことば

おしえてほしい大切な性のこと

(ゆるっとほけんしつ 夢カフェ連携)

あなたの抱える問題、本が解決します!

～整理整頓編～

【SDGs】

身近なSDGsについて考えてみよう

【ティーンズ】新しいこと始めてみよう!

### 4階

発達障がいを知る

～毎年4月2日は世界自閉症啓発デー～

(豊田市障がい福祉課、発達障がい児支援くらぶ連携)

【児童】[こどもの読書週間]

おすすめ本教えてね!

～みんなで本棚を作ろう～

【自動車】トヨタ自動車コレクション

### 5階

蔦屋重三郎と江戸の文化

【映画】パリピ孔明 THE MOVIE  
(イオンシネマ豊田 KiTARA連携)

【企画展示】

愛知でまると楽しもう! 放送100年

企画NHKドラマ紹介図書館展示

大河ドラマ

『へらぼう～蔦屋重三郎の夢～』

(NHK名古屋放送局主催)

## 5月の図書館カレンダー

1 木
2 金
3 土
4 日
5 月
6 火 赤ちゃんのための絵本講座(0歳児)
7 水 赤ちゃんのための絵本講座(0歳児)
8 木 赤ちゃんのための絵本講座(1歳児)
9 金 障がい者サービスボランティア総会
10 土
11 日
12 月 休館日
13 火
14 水
15 木

16 金 バックヤードツアー ～閉架書庫編～
17 土 バックヤードツアー ～閉架書庫編～
18 日 バックヤードツアー ～閉架書庫編～
19 月 休館日
20 火
21 水
22 木 読み聞かせレベルアップ講座
23 金
24 土
25 日
26 月 休館日
27 火 外国籍の方向け図書館ツアー
28 水
29 木
30 金
31 土

## PICK UP イベント情報



### シニアセミナー 楽しく体を動かすフラトレ ～ハワイの音楽とともに～

内容 ▶ ハワイの音楽に癒やされながら、フラダンスの動きを取り入れたトレーニングで、楽しく体を動かします

とき 6月4日(水)、11日(水) 午前10時30分～11時30分

場所 中央図書館6階多目的ホール

対象 60歳以上 定員 各15人 ※抽選

講師 磯谷 綾 氏(株式会社スマイリング)

申込み 5月14日(水)までに、電話または中央図書館4階総合案内、HPにて受付 ※当選者のみ、5月28日(水)までに連絡



### 2025 調べる・伝える学習応援講座 恐竜のナゾを追え! とれたて発掘のはなしと地層のジオラマ作り

内容 ▶ 恐竜学者・田中先生による恐竜研究の最新情報と、簡単にできる地層のジオラマ作品作りが楽しめます

とき 6月21日(土) 午前10時15分～午後0時15分

場所 中央図書館6階多目的ホール 定員 30人 ※抽選

対象 小学生(1・2年生は保護者同伴)

講師 田中 康平 氏(筑波大学准教授)

申込み 6月10日(火)までに、中央図書館4階総合案内またはHPにて受付 ※当選者のみ6月14日(土)までに連絡



### 今さら聞けない!? 図書館の使い方&本の探し方

内容 ▶ 本の探し方や図書館ホームページの便利な使い方を学びます。普段は入れない7階閉架書庫の見学もできます

とき 6月15日(日) 午前10時30分～正午

場所 中央図書館6階多目的ホール

対象 小学5年生～大人

定員 15人 ※先着

申込み 5月10日(土)午前10時から、電話または中央図書館4階総合案内、HPにて受付



### 2025 調べる・伝える学習応援講座 豊田で見つかるすごい石 ～街なか石材めぐり in 参合館～

内容 ▶ 参合館で使われている石材を実際に見に行き、豊田の街なかで見つかる石の魅力に迫ります

とき 6月28日(土) 午前10時15分～午後0時15分

場所 中央図書館6階多目的ホール 定員 30人 ※先着

対象 小学5年生～大人

講師 西本 昌司 氏(愛知大学教授)

申込み 5月17日(土)午前10時から、電話または中央図書館4階総合案内、HPにて受付

## よみりん・かたるん 4コマ劇場



※ちなみに、五平もち記念日は4月17日です

# よもよも

豊田中央図書館だより vol.56

2025年5月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参合館内 TEL 0565-32-0717

休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

特別整理休館日(12月2日～5日) 開館時間 午前10時～午後8時

豊田中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行っています。

中央図書館 HP

図書を検索・予約 ▶

利用案内はこちら

